

平成14年1月30日

各位

会社名 FDK株式会社
 代表者名 代表取締役社長 鈴木 惟司
 (コード番号 6955 東証第一部)
 問合せ先 経理部長 川崎 健司
 TEL (03)3434-1271

当社の親会社 富士通株式会社
 代表者名 代表取締役社長 秋草 直之
 (コード番号 6702 東証、大証、名証各市場第一部)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成13年10月24日の中間決算発表時に公表した平成14年3月期(平成13年4月1日~平成14年3月31日)業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 業績予想の修正

連結通期(平成13年4月1日~平成14年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	107,000	800	8,200
今回予想(B)	97,700	4,100	11,800
増減額(B-A)	9,300	3,300	3,600
増減率	8.7%	-	-
(ご参考)前期実績	120,036	5,057	4,270

単独通期(平成13年4月1日~平成14年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	99,000	400	6,640
今回予想(B)	84,300	2,700	11,300
増減額(B-A)	14,700	3,100	4,660
増減率	14.8%	-	-
(ご参考)前期実績	104,483	2,287	1,471

2. 業績予想の修正理由

平成14年3月期の業績につきましては、一部製品に回復の兆しが見えますものの、当社の戦略製品であります光デバイス、スイッチング電源等は当初の予想以上に大きく落ち込み、中間決算発表時（平成13年10月24日）に公表した予想値を大幅に下回る見込みです。

3. FDKグループの成長戦略

当社グループは「事業構造改革とFDKグループの再構築」として昨年9月21日に発表した内容に基づき構造改革の諸施策を実行しておりますが、それに加えて、中長期的な成長に向けた方向付けとその実現に向けた施策をまとめましたので添付いたします。

なお、その施策の一環として、平成14年4月1日を期して当社100%子会社であります「いわき電子株式会社」を吸収合併いたします。

（別途リリース「FDKグループの成長戦略」「吸収合併に関するお知らせ」参照）

以 上

（注意事項）

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績等は、業況の変化等により、この資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

本リリースは、証券取引法166条に定められた「重要事実」に該当する情報を含んでおります。本リリースをご覧になられた場合は、インサイダー取引規制に関する「第一次情報受領者となり、公開後12時間以内（日本時間2002年1月31日、午前3時頃まで）に当社株式の売買等を行うことは禁止されますのでご注意ください。